

# UHF・SHF etc.(マイクロ波)の世界

de JA1RIZ

50. 240MHzがある周波数のバンドはVHF帯と呼ばれます。  
これ以上のバンドは次の様になっていますね。

VHF	30MHz~300MHz
UHF	300MHz~3GHz
SHF	3GHz~30GHz
EHF	30GHz~300GHz
THz	300GHz~3THz

又、300MHz以上の周波数は「マイクロ波」とも呼ばれて、ある程度高い周波数の“総称”のようになっています。

最近、2.4GHz帯、5.7GHz帯などをチョツとのぞく機会があり調べてみると、アマチュア無線の周波数にも249GHzという電波（電磁波）としての極限の「THz帯」に近い、超高周波帯までであることを知りました。それぞれのバンドで許可されている局数は次のようになっていました。

(2017.02 JA1RIZ 調べ)

BAND	許可局数
1280MHz	109, 789
2425MHz	8, 575
5750MHz	3, 668
10.125GHz	1, 894
10.475GHz	1, 442
24.025GHz	976
47.1 GHz	617
77.75 GHz	229
135 GHz	160
249 GHz	18

表を見ると、1200M以上は極端に減少しているのが分かります。これはメーカー製の無線機が1200Mまでがほとんどであり、それ以上は一部で市販されているトランスバータを使うか、自作でやるしかないからでしょう。しかし、これらのトランスバータやキットも47GHzまでの様ですから、77GHz以上は完全に自作するしかない状況かと思えます。

そうすると測定器なども簡単にはなく、開拓者のような気持ちで試行錯誤の製作が必要

になってくるのでは…と。その道のプロといわれるような人たちなのでしょう。249GHz帯はわずかに『18人』ですから感嘆します。(時々、声を出されるKVNさんもその中のお一人です。)

当局も何とか10GHzまではUPしてみたいと思っています。

ハイバンドを味わってみたいと、2月の「関東UHFコンテスト」に参戦してみました。結果は2.4G:FMで1QSO、5.7G:CWで1QSO。けっこう頑張ったつもりですが、やはり『難しい!』と感じました。でも、このあたりのバンドはボウズのこともある様なので、出来たのですから由としなければいけませんね。あまり出来なかったので1200Mと430Mも覗いたのですが、こちらはCWモードの局も多かったですね。

いわゆる「援助者」を多くつくり、相手を増やさないことには成績も上がらないようです。Hi hi

最近、HF帯ではQSOをしつくしてアワードポイントを増やす為に、高い方のバンドに出てこられる局も多いと聞きました。

グループ各位の皆さんもこれらのバンドをのぞく機会がありましたら、是非のぞいて見て下さい。別の世界がのぞけるか…も。

(以 上)

